

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび下記の検査項目につきまして受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。 謹白

記

- 新規受託開始日 2022年11月1日（火）受付分より
- 新規受託項目

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
3621	トリコモナス/マイコ プラズマ・ジェニタ リウム同時核酸検出	ぬぐ い液	101	冷蔵	3~4	350 (微生物)	TaqMan PCR	トリコモナス：検出せず
3622	6B643-0000-085-862 6B643-0000-001-862	初尿 4.5	102					マイコプラズマ・ジェニタ リウム：検出せず

<備考>

- ※1 ぬぐい液の検体採取部位は、膣または子宮頸管です。
- ※2 検査材料が初尿または子宮頸管ぬぐい液の場合、同一検体で淋菌核酸検出（項目コード：4605、4933）、クラミジアトラコマチス核酸検出（項目コード：5142、4934）または淋菌・クラミジアトラコマチス同時核酸検出（項目コード：4805、4932）との重複依頼が可能です。

<保険留意事項>

膣トリコモナス核酸及びマイコプラズマ・ジェニタリウム同時核酸検出は、リアルタイムPCR法により、膣トリコモナス感染症を疑う患者であって、鏡検が陰性又は実施できないもの若しくはマイコプラズマ・ジェニタリウム感染症を疑う患者に対して治療法選択のために実施した場合及び膣トリコモナス感染症又はマイコプラズマ・ジェニタリウム感染症の患者に対して治療効果判定のために実施した場合に算定する。

<膣トリコモナス/マイコプラズマ・ジェニタリウム>

膣トリコモナス (*Trichomonas vaginalis* : TV) は世界で最も感染者数の多い性感染症の原因であり、男性では尿道炎、女性では膣内のかゆみやただれを引き起こす原虫です。診断に有用とされている培養法では結果を得るまでに1週間程度を要することから、TV症に対する高感度かつ迅速な確定診断法の確立が強く望まれていました。

また、マイコプラズマ・ジェニタリウム (*Mycoplasma genitalium* : MG) は尿道炎、子宮頸管炎や骨盤内炎症性疾患を引き起こす細菌ですが、合成培地での培養が困難なこともあり、菌の存在を確認できる簡便な診断方法の確立が求められていました。この度、TV及びMGの核酸を同時検出する本検査が、TV感染又はMG感染の診断補助を使用目的として保険適用されましたので受託を開始いたします。